

## &lt;保護者の皆様&gt;

**特別支援学級に在籍する児童生徒が全員取り組む課題ではありません。お子様の状況に応じて各学校が課題等を設定することとなりますので、担任の先生から本課題に取り組む連絡があった場合、学習を進めてください。**

**【生活単元学習】** 一週間の中で少しずつ取り組んでみよう

**「お手伝い大作戦！」** [生活・国語・算数・自立活動]

**(1) お家の人の一日を調べよう** [生活・国語・算数]

- ・お母さんやお父さんなどお家の人の一日の生活を見ながら、何時にどんなことをしているか、『一日カード』に書いてみよう。

**(2) インタビューしよう** [国語]

- ・『一日カード』を見ながら、気になったことなどをインタビューしよう。
- ※例えば、「楽しいこと」や「大変なこと」、「困っていること」など
- ①聞きたいことを『インタビューカード』の「聞くこと」のところに書く。
- ②インタビューをする。
- ③答えてくれたことを『インタビューカード』の「わかったこと」のところに書く。

**(3) どんなお手伝いをしてみようかな** [生活・国語]

- ・『1日カード』や『インタビューカード』を見ながら、どんなお手伝いをするとお家の人が喜ぶか考えてみよう。
- ・お手伝いすることを決めて、『チャレンジカード』に書いてみよう。

**(4) お手伝いをしよう I** [生活・国語]

- ・『チャレンジカード』に書いたお手伝いにチャレンジしよう。
- ・お手伝いをした後インタビューして、わかったことを『チャレンジカード』に書こう。※例えば、「助かったこと」や「うれしかったこと」など
- ・お手伝いをしてみても思ったことや気付いたことを『チャレンジカード』に書こう。

**(5) お手伝いをしよう II** [生活・国語]

- ・『チャレンジカード』を見ながら、6月からはどんなお手伝いにチャレンジするかカードに書き、挑戦してみよう。
- ※「お手伝いをしよう I」でやってみたお手伝いや、新しくチャレンジしてみるお手伝いなど

## &lt;保護者による関わり方のポイント&gt;

- ・お子さんの状況に応じて学習内容を変更するなどして（書く活動は本人と話しながら保護者が一部代理で行うなど）取り組んでください。
- ・この学習では、お家の人の役割や大変さに気付きながらお手伝いをする中で、自立の素地を養うことをねらいとしています。(2)の部分では、お子さんがお家の人とやり取りをしながら楽しく役割に気付いたり、(4)や(5)では、感謝の気持ちを伝えることで、お子さんが役割を果たす達成感を味わえたりすることを大切にしてください。
- ・生活単元学習では、各教科等の目標や内容を取り扱います。上記[ ]内の教科が、それぞれの活動が該当する教科名となりますので、可能な範囲でお子さんの課題を考えながら関わってください。

# てっだ だいさくせん お手伝い大作戦！

	すること		ポイント
1	<p>うち ひと いちにち しら お家の人の一日を調べよう</p> <p>※『一日カード』</p>		<p>・お家の人が、何時にどんなことをしているかな？</p>
2	<p>インタビューしよう</p> <p>※『インタビューカード』</p> <p>① 聞きたいことを「聞くこと」に書く。</p> <p>② インタビューをする。</p> <p>③ 答えてくれたことを「わかったこと」に書く。</p>		<p>・『一日カード』を見ながら、気になったことを聞いてみよう。</p> <p>・「楽しいこと」や「大変なこと」、「困っていること」など。</p>
3	<p>どんなお手伝いを してみようかな？</p> <p>※『チャレンジカード』</p>		<p>・お家の人がよろこぶお手伝いを考えよう。</p> <p>・お家の人は、どんなことが大変かな？</p>
4	<p>お手伝いをしよう I</p> <p>※『チャレンジカード』</p>		<p>・お手伝いをした後にインタビューしてみよう。</p> <p>・お手伝いをしてみて、思ったことや気付いたことを書いてみよう。</p>
5	<p>お手伝いをしよう II</p> <p>※『チャレンジカード』</p>		<p>・6月からは、どんなお手伝いにチャレンジしようかな？</p> <p>・「お手伝いをしよう I」でしたことを続けたり、新しいお手伝いに挑戦したりしてみよう。</p>

# 『一日カード』～( )の一日～

時刻 <small>じこく</small>	どんなことをしているかな？
(例) <small>れい</small>	せんとくをする。
6時 <small>じ</small>	
7時 <small>じ</small>	
8時 <small>じ</small>	
9時 <small>じ</small>	
10時 <small>じ</small>	
11時 <small>じ</small>	
12時 <small>じ</small>	
1時 <small>じ</small>	
2時 <small>じ</small>	
3時 <small>じ</small>	
4時 <small>じ</small>	
5時 <small>じ</small>	
6時 <small>じ</small>	
7時 <small>じ</small>	
8時 <small>じ</small>	

# 『インタビューカード』

き 聞くこと	わかったこと
(例) いちばんたいへんな ことはなんですか。	ほしてかわいたせんたくも のを、たたんでダンスにし まうのがたいへん。

# 『チャレンジカード』

## てっだ お手伝いをしようⅠ (5月) <sup>ワン</sup><sub>がつ</sub>

チャレンジする<sup>てっだ</sup>お手伝い

てっだ <sup>あと</sup>  
お手伝いの後のインタビュー

<sup>き</sup>  
聞くこと

わかったこと

お手伝いをしてみ<sup>おも</sup>て思<sup>きづ</sup>ったことや気付いたこと

(例) おふろそうじは、とてもつかれてたいへんだった。おかあさんは、まいにちしているので、たいへんだとおもった。

## てっだ <sup>ツー</sup> お手伝いをしようⅡ (6月) <sub>がつ</sub>

チャレンジする<sup>てっだ</sup>お手伝い